

合唱の国・リトアニアが世界に誇る合唱団 待望の日本初公演!

民音創立60周年記念



日本リトアニア友好100周年記念

ヴィリニュス市合唱団

# ヤウナ・ムジカ

VILNIUS CITY MUNICIPAL CHOIR  
JAUNA MUZIKA

リトアニアから世界に響く 祈りのハーモニー



© Dmitrij Matvejev

## 予定曲目

間宮芳生:「合唱のためのコンポジション」第1番より第3楽章・第4楽章、ウィリアム・バード:喜ばしく歌え、  
エドワード・エルガー:永遠の光、ヴァツロヴァス・アウグスティナス:3つのリトアニア民謡、他

## 公演日程[2022年]

10月2日(日) 5:00p.m. 倉敷市民会館  
10月4日(火) 6:30p.m. 広島文化学園HBGホール  
10月5日(水) 6:30p.m. 岡山シンフォニーホール  
10月7日(金) 6:30p.m. 呉信用金庫ホール  
10月9日(日) 3:00p.m. 下関市民会館

入場料金:A席¥6,500 B席¥5,500

(民音会員料金:A席¥5,500 B席¥4,800)〈税込〉

当日学生席 ¥2,000 小学生から大学生まで。高校生以上は要学生証提示。

※未就学児童は入場できませんのでご了承ください。

主催:MIN-ON 後援:駐日リトアニア共和国大使館、全日本合唱連盟

## お問い合わせ

MIN-ON倉敷 ☎086(448)7480[倉敷公演]

MIN-ON中国 ☎082(567)0585[広島・下関公演]

MIN-ON岡山 ☎086(262)3480[岡山公演]

MIN-ON呉 ☎0823(71)3784[呉公演]

## チケットのお求めは

ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:63305]

チケットぴあ(セブンイレブン) <https://t.pia.jp/> [Pコード:219-403]

【広島公演】エディオン広島本店 ☎082(247)5111

【岡山公演】岡山シンフォニーホールチケットセンター ☎086(234)2010

ぎんざや ☎086(222)3244

【呉公演】呉信用金庫ホール ☎0823(25)7878

公声堂 ☎0823(22)3210

【下関公演】下関市民会館 ☎083(231)6401

下関市生涯学習プラザ ☎083(231)1234

シーモール・ラン ☎083(232)4703





## JAUNA MUZIKA

ヴィリニウス市合唱団

## ヤウナ・ムジカ

## ヤウナ・ムジカ 若き音楽家たち

バルト三国の南に位置するリトアニアは、他の二つの国と同様、合唱の国である。首都ヴィリニウスには1570年創立の国立大学、町の中心には白亜のカテドラル、旧市街は歴史そのもの、といった建造物が立ち並ぶ。

2002年2月、早稲田大学グリークラブはこの大学礼拝堂でコンサートを行った。若い男声合唱が歴史ある場でその歌声を響かせた。同じ町に設立されたヤウナ・ムジカは1989年生まれ、音楽院を卒業した人々で構成されるプロフェッショナルの合唱団である。指揮者は、作曲家でもあるヴァツロヴァス・アウグスティナス。彼の形造るプログラムは実に国際的、特に20世紀以後の合唱作品に取り組み、著名な作品を数々演奏してきた。そのひとつ、G・リゲティの「3つのファンタジー」を聴いた。16声の複雑な作品を実に冷静に演奏し、この作品の複雑さを感じさせない美しい音楽としていたことが成果であった。

そして何といても自国の作曲家の手による現代作品と指揮者アウグスティナスの音楽。彼は自らの技法とともに、古典的な作風を思わせる音楽も創造してゆく、ある点実に多様な才覚を示す音楽家である。

リトアニアは他のバルト諸国と異なり、カトリックの国である。したがってラテン語による宗教作品が重要となる。この点において、リトアニアは現代において宗教音楽の発達している国と言えるであろう。

1991年、バルト三国は旧ソ連から独立を果たした。リトアニアは1991年1月13日、あの「血の日曜日」を乗り越えての独立であった。時の最高会議議長ヴィタウタス・ランズベルギスは音楽博士号を有する名立たるピアニスト、そしてこの国は第二次大戦時にユダヤ人にビザを発給し、多くの人々の命を救った杉原千畝領事のいた国でもある。そんな国からやってくる若い合唱人たち。両国の友好に成果あることを心から願いたい。

東京混声合唱団 正指揮者 松原千振

## プロフィール Profile

「ヤウナ・ムジカ」は、1989年に設立され、1992年からは指揮者兼作曲家のヴァツロヴァス・アウグスティナスが芸術監督を務めている。1994年には、ヴィリニウス市の合唱団となる。

「ヤウナ・ムジカ」は、リトアニアの作曲家による作品を継承するとともに、16世紀から19世紀の合唱曲や宗教曲、20世紀の現代作曲家の作品を含め、あらゆる時代の音楽をレパートリーとしている。これまで16の国際合唱コンクールに出場し、様々なカテゴリーにおいて15回の優勝と6回のグランプリを獲得している。特に1993年には国際合唱連盟主催のコンクールで、European Grand Prix for Choral Singingを獲得した。

これまで、リトアニア室内管弦楽団、リトアニア国立交響楽団と共演するほか、ベルリン・ドイツ交響楽団、テルアビブ、エルサレムの交響楽団、イスラエルのカメラータ、モスクワのヴィルトゥオーゾ、サンクトペテルブルクのカメラータなどと共演。ヨーロッパの各都市をはじめ、世界的に有名なホールで公演を開催してきた。

特設サイトはこちら！



本公演は、新型コロナウイルス感染予防、および拡大防止の対策を講じて開催いたします

最新の情報は、民音公式サイト (<https://www.min-on.or.jp/>) をご確認ください

〈主催者の取り組み〉●会場内の消毒、換気を定期的に実施いたします ●入場時、お客様に検温とアルコール消毒を実施いたします

〈お客様へのお願い〉●37.5度以上の発熱や風邪の症状、味覚・嗅覚障害等、体調不良のお客様はご来場をお控えください

●会場内ではマスクをご着用の上、咳エチケットにご協力ください ●入退場時などは混雑を避けるため、スタッフの指示に従いご移動ください

※感染拡大防止のため、必要に応じてお客様の情報をお聞きし、保健所等の公的機関に提供する場合がございます



民音公式サイト